

各教育事務所の調査結果

球磨教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析**
- 2 質問紙調査結果と分析**
- 3 今後の取組**

1 (1) 小学校の成果と課題

1 成果

○文脈を押さえた上で、文の中での照応関係から適切な表現を捉えることについて、「なるならば」「なるのだったら」「なるのであれば」を選択することは良好である。

* 仮定の表現として、適切なものを選択する設問

【国語 A6二】

○計算の結果の見通しをもち、(2位数) × (1位数) の筆算をすることについては、良好である。

* 37×7 , 37×8 , 37×9 のうち、積に同じ数字が並ぶ計算を選択する設問

【算数 B1(1)】

2 課題

○分かったことや疑問に思ったことを整理し、それらを関係付けながらまとめて書くことについて、課題がある。

* 書いた付箋を整理しながら、条件に合わせてまとめを書く設問

【国語 B2二】

○作図に用いられている図形の約束や性質を理解することについて、課題がある。

* コンパスを使った平行四辺形のかき方を見て、平行四辺形のどの特徴を使ったかを選択する設問

【算数 A6】

1 (2) 中学校の成果と課題

1 成果

○表現の技法の理解については、良好である。

* 反復法, 対句法, 擬人法, 倒置法の中から表現の技法を選択する問題

【国語 B1ー】

○ある基準に対して反対の方向や性質をもつ数量が正の数と負の数を用いて表されていることについての理解については、良好である。

* 35を基準としたとき, 38を正の数または負の数を用いて表す設問

【数学 A1(4)】

2 課題

○自分の考えを表す際に、根拠として取り上げる内容を正しく理解した上で活用する点に課題がある。

* 水の中に浸すと、切手をきれいにはがすことができる理由を書く設問

【国語 B2三】

○付加された条件の下で証明を振り返って考え、証明の過程で見いだした事柄や証明された事柄を用いることに課題がある。

* 合同な三角形の対応する角や二等辺三角形の底角は等しいこと等を用いて、角の大きさを求める設問

【数学 B4(2)】

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
等 関心	1. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	66.8	65.0	63.8	61.4	56.3	54.8
(言語活動・学習状況) 学習状況	2. 友達の前で、自分の考えや意見を発表することは得意ですか	52.5	49.1	49.5	43.6	44.3	48.6
	3. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業では、学級の友達(生徒)との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	91.1	87.9	84.9	85.3	81.6	75.3
	4. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	91.8	86.9	82.0	90.5	81.5	71.5
	5. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	81.8	73.8	71.9	61.6	55.6	53.3
	6. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師も含む)※1時間以上の合計	71.8	65.0	55.9	80.8	75.2	67.4
学習時間等	7. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	65.4	59.4	61.0	49.6	43.4	46.6
	8. 家で、学校の授業の予習をしていますか	46.7	41.9	43.2	20.4	30.5	34.2
	9. 家で、学校の授業の復習をしていますか	69.1	60.7	54.0	66.2	53.8	50.4

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
生 学 活 校	10.先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	87.3	82.5	79.7	84.3	77.8	74.1
習 生 慣 活	11.普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(2時間より少ない)	94.7	93.6	91.3	80.6	73.3	67.0
家 庭	12.家の人(兄弟姉妹は除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	94.9	96.7	96.5	93.8	88.4	83.1
地 域	13.今住んでいる地域の行事に参加していますか	85.4	74.8	68.0	49.6	40.4	43.5
社 会	14.テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	84.6	83.9	84.7	83.3	81.5	82.1
将 来	15.将来の夢や目標を持っていますか	91.2	87.6	86.7	75.7	71.4	71.4
自 尊 意 識	16.ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	94.1	94.0	94.4	94.1	93.6	93.9
	17.難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	75.8	74.4	75.1	65.5	63.7	68.0
意 規 識 範	18.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.8	97.1	96.4	95.3	94.6	93.4

2 (2) 学校質問紙調査結果

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な10項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
向学 上力	1.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	66.7	47.6	61.1	50.0	61.6	79.8
方指 法導	2.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標(めあてねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか	100.0	98.3	96.9	100.0	99.4	94.0
ピコ yun	3.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、算数・数学の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	77.8	57.6	40.8	66.7	37.8	21.4
調 査 の 結 果 活 用	4.平成25年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100.0	95.1	93.6	100.0	93.0	90.4
	5.平成25年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	85.2	78.6	81.1	66.7	69.2	75.6
指個 導	6.調査対象学年の児童(生徒)に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	29.6	33.8	29.0	16.7	35.5	22.7
国 語	7.調査対象学年の児童(生徒)に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	100.0	97.8	97.8	100.0	97.1	98.3
学 家 習 庭	8.調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/算数・数学共通)	88.9	83.0	85.4	83.3	73.3	76.9
研 職 修 員	9.模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100.0	96.4	94.9	100.0	89.5	86.7
	10.授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか(13回以上)	51.9	43.7	30.1	25.0	25.0	15.4

2 (3) 質問紙調査に関する分析

- 「小学5年生（中学2年生）までに受けた授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか」という項目については、県平均、全国平均を上回っており、管内の回答率も90%を超えている。
- 「将来の夢や目標を持っていますか」という項目については、県平均、全国平均を上回っており、特に管内小学校の回答率は90%を超えている。
- 「家で、学校の授業の予習をしていますか」という項目については、小学校は、県平均、全国平均を上回っているが、中学校は県平均、全国平均を下回っており、学校間の差が大きい。
- 「調査問題の解答時間は十分でしたか（算数・数学B）」という項目については、小・中学校とも県平均、全国平均を下回っている。
- 「調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度に、『朝の読書』などの一斉読書の時間を設けましたか」という項目については、小学校は、県平均、全国平均を上回っている。
しかし、中学校は県平均、全国平均を下回っており、その回答率も全体の50%である。

3 今後の取組

- 「肥後っ子輝きナビ」を用いた課題分析を行い、全国学力・学習状況調査過去問題集を活用した課題克服を行うため、教育長会議、校長会議、教務主任研修等での説明を行う。
- 学校訪問の際、以下の点を指導する。
 - ・ 授業中に、整合性のある「めあて」と「まとめ」の提示がなされているか。
 - ・ 球磨教育事務所から管内小・中学校に通知した「授業改善を目指す板書の在り方」を参考にした板書がなされているか。
 - ・ 1時間の授業で、適用問題まで確実に行われているか。
 - ・ 自校の課題改善プランを基に、確実に実践がなされているか。
(学力のP D C A検証改善サイクルの確立)
- 質問紙調査項目で、学力との相関が高いとされた項目についての各学校の状況を把握し、適切な指導を行う。